



九条の会

九条の会奈良県ネットワーク運営委員会
 発行責任者 佐川愛子
 ✉ nara9jyonokai@gmail.com
 ☎ 090-9885-9756
<http://blog.goo.ne.jp/9naranet>
<http://www.nara9jyonet.com>
 12号 2017年11月13日発行

10月22日の衆議院選挙で自民党・公明党が3分の2の議席を占め、自民党は来年1月召集の通常国会に憲法9条への自衛隊明記を柱とする改正案を提示する方針を固め、2020年の憲法改正施行に向けて議論を推進するとしています。しかし、国民は「憲法9条安倍改憲」を信任したわけではありません。国会周辺で11月3日に開かれた九条改憲反対集会で、「憲法の番人」である最高裁の判事だった弁護士、浜田邦夫さん(81)は壇上で「仕立屋テーラー安倍の口先にごまかされてはいけません。国民一人一人が勇気を持って発言していくことが必要」と訴えました。**安倍9条改憲 NO!全国市民アクションが提起している3000万人署名の成功に向けてすべての地域・分野九条の会が行動をおこしましょう。**

安倍9条改憲ストップ 近鉄八木駅前集会

11月3日、**橿原市9条の会**は「安倍改憲ストップ・3000万署名の大運動を」の集会を近鉄八木駅前で開催しました。うねび9条の会代表の林友雄さんは主催者挨拶で、「安倍改憲のたくらみを阻止し、3000万署名の運動を成功させるため頑張りましょう」と訴えられました。1000人委員会の浅川肇さん、9条の会奈良の北野重一さん、ママの会の福田さん 近隣9条の会代表(香芝、桜井、宇陀、いかるが)の方々が発言されました。集会後、市役所前まで元気よくコールしながら行進しました。集会参加者は65人でした。



生駒での安倍9条改憲阻止行動

いつもなら毎月19日に取り組んでいる9条改憲阻止行動ですが、今回は全国統一行動にあわせて11月3日にやろうと呼びかけ、生駒駅に21名が集まりました。祝日で人通りが多く賑やかな改札前です。署名は「安倍9条改憲NO!3000万署名」と「ヒバクシャ国際署名」の2種類です。撒いたちらしは、中央の「憲法共同センター」が毎月ホームページで更新している11月号です。今回は珍しく、飛び入りで歌いたいと言う方(たまたま通りがかった滋賀県のA大学の事務局長さん)が現れて、マイクをもって2曲歌ってくれました。いずれも自作の歌で、平和や憲法を訴えられ、今年の日本のうたごえ祭典でも歌う、と元気に話されました。また、いつも幅3mの横断幕を2本くらいは通路のガラス壁に掲示しますが、今回は高さ2m幅1mの巨大なパネルを立てて改札から出る人の目につくようにしたところ、それを見て数人で駆け寄る女性グループや子ども達が出て、対話も弾みました。署名していただいた男性に選挙の感想を聞くと、「選挙制度が悪いね。でも頑張ってください」と激励の言葉をいただきました。選挙後初めての行動でしたが、自ら署名に足を運ぶ人が多いようでした。1時間の行動でしたが、「憲法署名」は73筆、「ヒバクシャ国際署名」は51筆集まりました。



桜井9条の会・市民体育大会アピール

9日10月9日(月・祝)午前中に、「安倍9条改憲NO!全国署名宣伝で使ったプラスターの写真を添付しました。桜井市の市民体育大会への参加者に対して、スタンディングアピール、署名を中心に宇陀市からの応援も含めて、6名で行動しました。50枚程度のビラ手渡しと若干の署名が集まりました。

平城ニュータウン九条の会・高の原駅前アクション

10月9日(月・祝)15:00~16:00迄10名参加で高の原駅前9条アクションを行いました「安倍9条改憲NO!憲法を生かす全国統一署名」と「核廃絶」署名集めをしました。マイクを使ってのアピールには、衆議院選挙公示前日ということもあり耳を傾けてくれた方もたくさんおられました。核廃絶のポスターには、ICANのノーベル平和賞受賞を急遽書込み「核廃絶」の署名集めの助けとなりました。「安倍9条改憲NO!」には33筆、「核廃絶」には15筆集まりました。16:00から精華町9条の会の皆さんが高の原駅前アクションを引継ぎ、2時間の駅前アクションとなりました。現在、署名は220筆の集約です。世話人が手分けして既に配布している会員宅に署名用紙を頂きに戸別訪問をします。



登美ヶ丘九条の会のチラシ

3000万人が署名すれば
改憲をストップできます

安倍9条改憲NO! 全国市民アクションの発起人19氏

- 有馬頼底 (臨済宗相国寺派管長)
- 内田樹 (神戸女学院大学名誉教授)
- 梅原猛 (哲学者)
- 落合恵子 (作家)
- 鎌田慧 (ルポライター)
- 鎌田實 (諏訪中央病院名誉院長)
- 香山リカ (精神科医)
- 佐高信 (ジャーナリスト)
- 澤地久枝 (作家)
- 杉原泰雄 (一橋大学名誉教授)
- 瀬戸内寂聴 (作家)
- 田中優子 (法政大学教授)
- 田原総一朗 (ジャーナリスト)
- 輝峻淑子 (埼玉大学名誉教授)
- なかにし礼 (作家・作詞家)
- 浜矩子 (同志社大学教授)
- 樋口陽一 (東北大学・東京大学名誉教授)
- 益川敏英 (京都大学名誉教授/ノーベル物理学賞受賞者)
- 森村誠一 (作家)



自衛隊憲法明記の狙いは 国民と自衛隊をアメリカの戦争に動員すること!

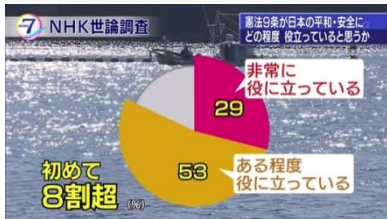
奈良市在住の次の方も3000万署名を呼び掛けています

- 井田泉 (日本聖公会司祭) - 一村好郎 (合唱指揮者) - 工藤良任 (般若寺住職)
- 郡安ひろこ (冬のチェンバロの会主宰) - 竹ヶ原正輝 (日本基督教団牧師)
- 藤井聖仁 (明光寺住職) - 峯丹枝 (主婦) - 諸富健 (弁護士)
- 吉田佑子 (主婦) - 齋三千里 (作家・詩人)

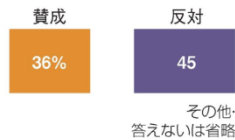
各種世論調査はアベ政権の安保・憲法政策を支持していません!

- 安倍首相を信頼せず 5% vs 信頼する 44.1% (10/22「共同」出口調査)
- 自衛隊憲法明記反対 40% vs 賛成 37% (「朝日」10/19)
- 安倍政権下の憲法改正に反対 53.4% (「共同」9/30-10/1)
- アベ政権続けて欲しいと思わない 5% (「朝日」10/19)

登美ヶ丘九条の会 (連絡先 48-2442 森本)



安倍政権のもとで憲法9条の改正に...



朝日新聞10月23・24日調査

登美ヶ丘九条の会 11月14日4時から1時間、スーパーライフ前で街宣・署名活動を行います。独自チラシも配布します。会員220名にはすでに配布している署名用紙を集めます。目標や今後の計画について11月28日に世話人会を開きます。

斑鳩九条の会 11月13日に世話人会で相談します。

平群九条の会 平群町全体で5000筆を目標に取り組みます。12月9日川口真由美コンサートチケット配布と署名用紙配とセットで行い、当日も署名を訴えます。

安倍9条改憲NO! 憲法を生かす全国統一署名

みんなの知恵と経験・意見交流会

安倍政権が衆院選後、「民意を得た」として改憲の加速を狙う緊迫した情勢です。しかし、9条改憲については、与党内や希望の党にもそれぞれに事情を抱えており、一枚岩ではありません。その帰趨を決めるのは、国民の声です。「安倍9条改憲NO!」の一点で、結束し、全国各地で、一人ひとりの市民が行動し、改憲の企てを阻みましょう。

そのためには、対話し行動する市民を多数にしていかなければなりません。「北朝鮮問題解決で、憲法9条を生かすとはどういうことか?」「災害救助の自衛隊と憲法9条をどう考えたらいいのか?」「若者に憲法9条でどのように希望を語るのか?」...などなど、対話を広げるための知恵と経験を出し合い、たがいに学びあって、改憲勢力が改憲発議をできない状況を作りだしましょう。

交流会では、対話で出された疑問やうまく説明できなかった経験、署名してくれた人の声や運動の進め方などを、率直に出し合います。多くの地域から、たくさんの方が、ご参加ください。

11月23日 3時-5時半 セイセイビル4階

生駒市で30000名めざします

11月4~5日、**橿原市白檀町で連合自治会主催の文化祭**が開催されました。白檀9条の会は「日本国憲法下の沖縄の現状」をテーマとして最新の写真パネル40枚を展示しました。高江の森ヘリパット建設阻止住民の抵抗、辺野古基地建設反対の運動、オスプレイ墜落の生々しい写真、2017年、うるま市での23歳女性の暴行殺人に対する県民抗議集会などの写真です。多くの来館者に沖縄の現状を訴えるため企画しました。両日の来館者は720人で盛会となりました。



橿原市9条の会・12周年記念講演会 2017年10月1日講師のアーサー・ビナードさんをお招きして講演会が開催されました。講演テーマ「知らなかった、ぼくらの戦争」でしたが、変更されて、現在の急変した政局に的確なお話をユーモアを交えて講演されました。米国大統領・トランプ誕生の背景や、北朝鮮問題にもお話されました。ビナードさんはトランプ大統領が9月に行った国連演説を詳しく紹介されました。200年前に誕生した米国憲法をトランプ大統領が絶賛したこと、北朝鮮が行うと予告した太平洋上での核実験の影響について、その危険性として初めて言及した報道があったことを紹介。現在の日本の状況では、日本国憲法が危険にさらされ、200年後も存在するか心もとないと懸念されました。また、現在のマスコミを批判され、特にNHKのニュースは真実が隠ぺいされていると注意を喚起されました。国民がマスコミの報道する本質を見抜く力量の大切さも強調されました。講演の途中で、会場の皆さんとの会話を交え、時間を延長し約2時間にわたり、講演されました。素晴らしい講演会となりました。参加者は約170人と久しぶりの多くの参加で盛会となりました。カンパも多く寄せられました。